



町四小だより

e-machida4@machida-tky.ed.jp

町田市立町田第四小学校

6月号

2018年5月31日

校長 山本 正則



子供のやる気・良さを伸ばす

校長 山本 正則

26日(土)に実施した運動会には、たくさんの保護者・地域の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。3色分け・鼓笛隊・学年演技など、本校の特色が表れていた運動会。鼓笛隊の楽器指導・旗の作成、指導には保護者・地域の方々にボランティアとして協力いただきました。また、テント張りの準備・片付け・当日の見回り等でも、PTAの皆様にもご協力いただきました。お陰で概ね順調に進行し、ほぼ予定通りに終了することができました。観戦マナーについてもほとんど苦情はありませんでした。感謝申し上げます。

運動会は、日頃の成果を皆さんにお見せするだけでなく、つらいけれども最後まで努力する心を養ったり、みんなで協力することの大切さや楽しさ、やりとげた達成感や充実感を子供たちに味わったりしてもらうことを目標に行っています。運動が得意な子も、そうでない子も、各々にプレッシャーをもって臨んだと思いますが、成功させようと心を一つに燃えた運動会。終わってみるとそこから得るものはたくさんあったのではないかと思います。高学年にとって運動会で仕事を任せ、責任をもって見事に全うしたことは自信につながり、これからの学校生活に生かされていくことでしょう。そして頑張ったという満足感は、きっと心の中に残ってくれると期待しています。

さて今回の運動会では、子供たちのやる気をいたるところで感じることができました。子供たちが得点に一喜一憂したり、目を輝かせて一生懸命に踊ったりする姿には感動しました。主体的に取り組むことは、より一層自分の力を伸ばすことにつながると思います。

学校行事だけでなく、学習や生活の場でも子供たちの「やる気」を引き出せば、学力や生活力の向上を望むことができますと考えています。学校では、子供たちが関心をもてるように授業を工夫したり、学んだことをどのように活用していくか目標を提示したり、子供たちがよい気付きや発言をした時に賞賛・評価をすることで、「やる気」を引き出そうとしています。児童に「何事にも主体的に取り組む姿」が身に付くよう、今後も指導してまいります。

以前、私が子育てまっただ中の頃に読んだ、「親力で決まる」という本には、下記のことを進めるとよいということが書かれていました。子供を伸ばすために家庭でできることだそうです。いくつかご紹介します。

- 豊かな経験をさせる(昆虫飼育、算数を考えさせる生活など)。熱中体験をさせる。
- 家庭でも自分の仕事を与える。
- 早寝、早起きをさせる。
- 一会入魂でやる気にさせる。(子供がその時興味をもったことに応対してあげる。)
- 褒めること。(具体的、抽象的に褒める。すぐ褒める。しみじみ褒める。理由なしで褒める。感謝の言葉も褒め言葉。第三者も褒めていたと伝える。)

6月



- 1日(金) 遠足(3年)
- 4日(月) 全校朝会 安全指導
委員会活動
- 5日(火) 演劇鑑賞教室(1~5年)
心の劇場(6年)
- 6日(水) 午前授業
- 7日(木) 児童集会 避難訓練
- 11日(月) 体育朝会 クラブ活動
水泳指導始
- 12日(火) 統一体力テスト
- 13日(水) 午前授業

- 14日(木) 児童集会
 - 15日(金) 開校記念日 校外学習(4年)
 - 18日(月) 全校朝会 クラブ活動
 - 21日(木) 児童集会
 - 22日(金) 授業参観・保護者会(1, 4年)
 - 25日(月) 授業参観・保護者会(3, 5年)
 - 26日(火) 授業参観・保護者会(2, 6年)
 - 27日(水) 午前授業
 - 28日(木) 児童集会
 - 30日(土) ギネスに挑戦
(青少年健全育成森野地区委員会主催)
- PTA校庭・体育館開放
2日 9日 16日 23日
スクールカウンセラー勤務日
7日 14日 21日 28日

平成30年度 東京都児童体力・運動能力、生活・運動習慣等調査・・・統一体力テスト

6月12日(火)に、全校で統一体力テストを実施します。児童の体力・運動能力の現状を明らかにし、今後の体育の指導や体力向上の取組に役立てることが目的です。

昨年度の本校児童の結果を見ると、昨年度の2年生、4年生、5年生は合計得点が東京都の平均点とほぼ等しかったですが、それ以外の学年は、東京都の平均点よりも低い結果となっています。

特に、本校の運動能力の課題として見られたのが「反復横とび」「シャトルラン」「ソフトボール投げ」の3種目でした。子供たちの実態を見ても、瞬発力や跳躍力など、ある特定の能力だけを高めるのではなく、体幹を鍛え、日常的な運動量を増やし、バランスよく体を鍛えていく必要があると感じます。体育の指導内容の工夫改善、外遊びや放課後遊びの推奨を行っていきます。ご家庭でもぜひ機会を設けていただければと思います。

町四サポーター制度について

本校では、日頃の教育活動に、町四サポーターとしてたくさんの協力をいただいています。

- ・朝の読み聞かせ
- ・鼓笛隊での指導
- ・町四チャレンジ検定
- ・森っこガーデンを育てる会
- ・ハッピーの会
- ・まちだ語り手の会
- ・クラブ活動
- ・3年生の自転車教室
- ・1年生の歩行訓練
- ・2年生の畑づくり
- ・町たんけん
- ・ミシンの学習
- ・5年生の米作りサポーター
- ・登下校の見守り など

子供たちと関わりながら、共に育ててくださっています。全ての方々に、心より感謝申し上げます。今年度もどうぞよろしく願いいたします。



小中連携について

同じ中学校区の小中学校で連携し、児童・生徒の学力向上や健やかな心身の育成のために、様々な活動に取り組んでいます。

今年度の皮切りとして、5月1日(火)に、町一中に町一小、町三小、町四小の先生方が集まりました。全学級の授業を参観し、その後、グループに分かれて話し合いを行いました。「規律ある生活、学力向上、子供主体の活動、個に寄り添う指導(特別支援、養護教諭)、円滑な連携(小6→中1)」の観点で指導の手立てを話し合いました。

10月5日には、6年生の連合運動会、3学期には6年生と中学生の交流会も行います。

教員間・児童生徒間の交流を増やし、小中の課題の迅速な解決や、希望と安心をもった進学につながるよう、これからも連携を進めます。

森っこ班活動(縦割り班)

今月から森っこ班活動が始まりました。第1回森っこタイムでは、班ごとに分かれて自己紹介をしたり、今後の森っこ遊びを確認したりしました。今年度は、年間で8回の森っこ遊びを行います。6年生を中心とした異学年交流を通して、子供同士の関わりを深め、良い人間関係づくりを身に付けていくことを目指します。

<5月の振り返り>

“あいさつ隊”の活動が始まり、町四小の朝は、大きなあいさつの声が響いています。今年度は、5年生のあいさつの上手な児童を集め、「あいさつマイスター」として、町四小のあいさつの見本として活躍してもらいました。

来月からは、6年生から順番にあいさつ隊がスタートします。学校内で友達や教職員だけではなく、登下校の見守りサポーターの方々や、来校者の方々へ、自然にあいさつができるように指導していきます。

6月の生活目標

「言葉づかいに気を付けよう」

- ・時と場にあった言葉づかいについて

6月の安全目標

「雨の日も安全に気を付けて登下校しよう」

- ・雨や風がある日の傘の使い方や安全な登下校の仕方について
- ・天候による周りの様子の変化や危険について